

2026 年度政治経済学・経済史学会春季学術大会 博士論文報告研究会の開催および報告募集のお知らせ

政治経済学・経済史学会

会 員 各 位

2026 年度の春季学術大会におきまして、標記の「博士論文報告研究会」を開催します。この報告研究会は春季総合研究会（13:00～）に先立ち、同日の午前に開催されます。報告研究会の目的は、博士論文を執筆して間もない若手会員の方々に博士論文の内容を報告していただき、あわせて会員相互の研究交流を深めることです。出版社の方々をお招きして、博士論文の出版に向けての「出会いの場」ともしたいと考えております。

つきましては、下記の要領をご覧の上、該当の会員の方々は積極的にご応募がございます。また、一般の会員の方々にもぜひご参加いただきたく存じます。

記

- 1) 対象：2026 年 3 月末までに博士号を取得済みであり、かつ博士論文の出版契約を出版社と結んでいない会員（応募時点で博士号取得見込みの場合は、取得次第その旨を事務局へ連絡すること）。
- 2) 募集人数：若干名。ただし、応募者が少数であった場合には開催しないことがある。
- 3) 開催日時・場所：2026 年 6 月 27 日（土）午前・東京大学にて対面開催の予定（詳細は学会 HP 等で改めてお知らせします）
- 4) 報告時間：討論時間も含めて 1 報告につき 50 分。ただし、報告者数に応じて、報告時間が短縮される場合がある。
- 5) 応募書類：応募用紙に記入の上、電子メールで申し込む。
- 6) 応募先：政治経済学・経済史学会事務局 <seikeishi@gmail.com>
応募する際の電子メールのタイトルは「博士論文報告研究会申込み（応募者姓名）」とする。事務局は受信後 1 週間以内に受領メールを応募者に返信する。受領メールが未着の場合は事務局に問い合わせること。
- 7) 応募締切：2026 年 4 月 3 日（金）
- 8) 審査：秋季自由論題報告の基準に準拠する。ただし、報告者数等の事情を勘案する場合がある。
- 9) 報告のタイムテーブルは 5 月中旬までに確定する。学会ホームページおよび電子メールを通じて告知する。

以上